

平成19年度

新市建設計画・総合計画の実施状況と 合併効果の概要について紹介します

◆企画政策課 田 (☎460-9800)



・新市建設計画・総合計画の実施状況

新市建設計画は、平成13年度～22年度の10か年を計画期間とし、新市建設計画に位置づけられた53事業のうち、平成19年度末までに47事業について実施あるいは一部着手しており、平成19年度の決算額は約45億円です。

また、平成16年度からスタートした総合計画は、新市建設計画を包含するとともに、新たな市民ニーズを取り入れて策定された計画で、平成16年度～25年度の10か年を計画期間としています。平成19年度の実施計画ベースの決算額は約77億円でした。

なお、平成19年度における総合計画事業の主な実施状況は下図のとおりです。

・合併による削減効果は約19億2,000万円

当市では、「合併を究極の行財政改革」として位置づけ、積極的な経費の削減に取り組んでいます。

一般職の人員費、議員定数の減、消防事務委託事業などで平成19年度の削減効果は約19億2,000万円です。

・合併による財政支援の状況

平成19年度は、普通交付税の合併算定替(※)による影響額として約14億円、合併特例債の活用として約9億7000万円などがあります。

(※) 合併後10か年度は、合併がなかったと仮定して毎年算定した普通交付税の額が保障されること。

① 保谷駅前公民館・図書館整備 (1億539万円)

平成19年度から整備を行い、平成20年6月29日にオープン。



⑤ (仮称)リサイクルプラザの建設 (2億7,496万円)

平成20年6月24日に「エコプラザ西東京」がオープン。



⑨ 西東京いこいの森公園の維持管理 (2,403万円)



② 保谷中学校体育館等建て替え (7億4,563万円)

体育館の建て替え工事が完了。

⑥ ひばりヶ丘駅周辺まちづくりの推進 (4,490万円)

ひばりヶ丘駅周辺の総合的なまちづくりを進めるため、市道210号線の拡幅工事や西東京都市計画道路3・4・21号線の事業認可を取得。

③ 福社会館等施設の建て替え (8億8,158万円)

平成20年4月1日に、住吉老人福祉センターと子ども総合支援センター、男女平等推進センターの3つの機能をもつ複合施設「住吉会館」がオープン。



⑦ 都市計画道路の整備 (西3・4・15号線) (2億2,911万円)

用地買収、道路築造工事を実施。

④ 小学校等大規模改造 (9,961万円)

谷戸小学校、向台小学校体育館の改修工事を実施。

⑧ 児童館施設の改修 (1,159万円)

中町児童館、田無柳沢児童センターの改修工事を実施。



● 地域情報化の推進 (5億6,429万円)

公共施設予約サービスを再整備するとともに、効率的なIT環境の整備のため最適化に向けた取り組みを実施。

● コミュニティバスの運行 (9,713万円)